2026年10月23日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
9,917万kW
11時、99,171 MW（10エリア同時刻合計）

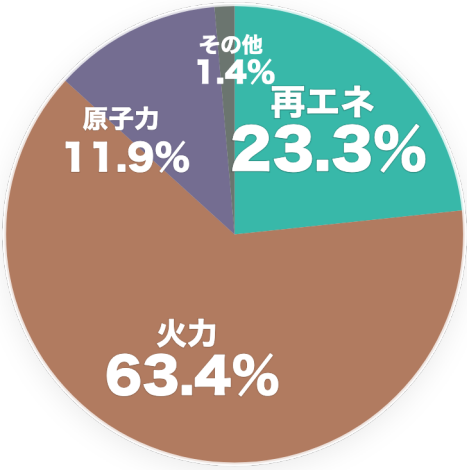
☀ 太陽光ピーク
3,936万kW
11時、39,362 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
196万kW
0時30分、1,955 MW

◇ 再エネ最大需要比
49.7%
10時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
90.0 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
77.0 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 47.8%

40.0 GWh

出力抑制量

2.9 GWh

最大: 中国 2.4 GWh

揚水・蓄電の充電

37.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、11:30に3,126万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで47.8%でした。
- 出力抑制は東北、中国。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**23.3%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**493 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,113 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**49.7%**	10時30分
出力抑制量	**2.9 GWh**	最大: 中国
揚水・蓄電の充電	**37.5 GWh**	発電構成比には含めない

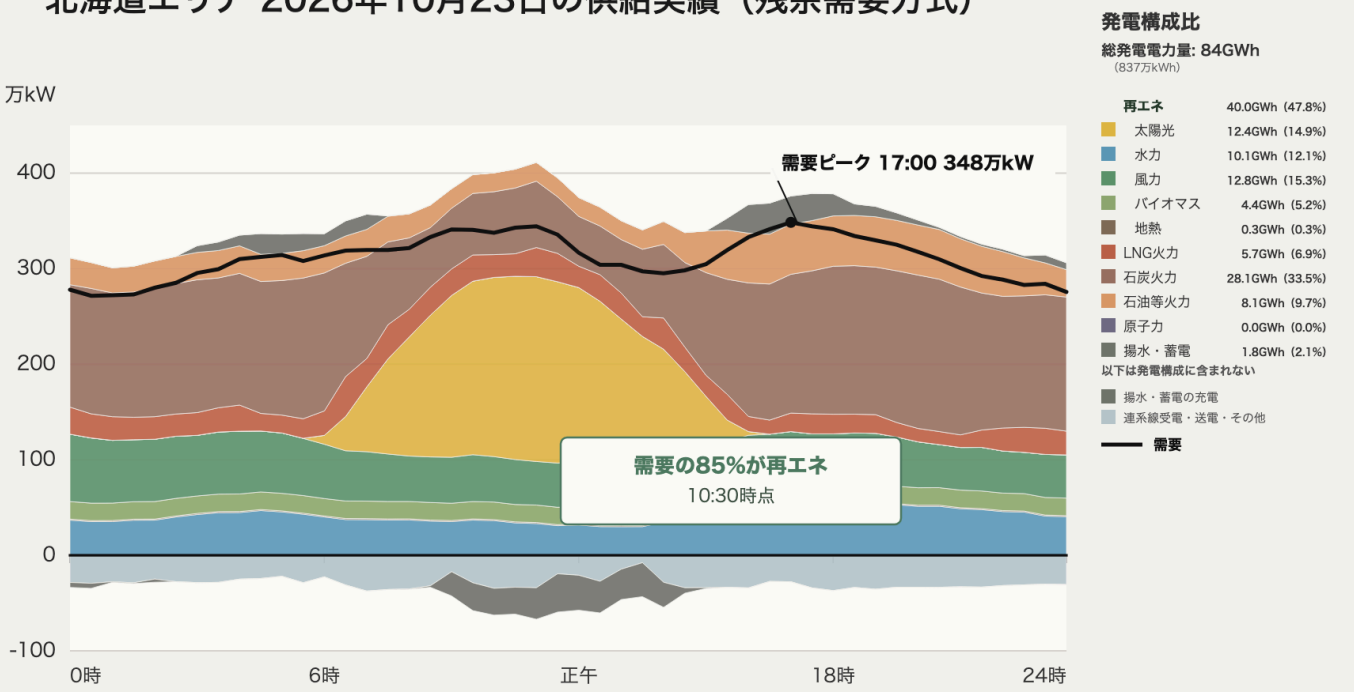
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**47.8%**	**40.0**	**0.0**	**送電 7.0**
東北	**37.6%**	**105**	**0.6**	**送電 77.0**
東京	**19.4%**	**112**	**0.0**	**受電 90.0**
中部	**26.6%**	**69.7**	**0.0**	**受電 66.2**
北陸	**31.7%**	**25.7**	**0.0**	**送電 14.6**
関西	**14.2%**	**43.7**	**0.0**	**受電 34.0**
中国	**19.6%**	**31.2**	**2.4**	**送電 14.0**
四国	**20.6%**	**19.6**	**0.0**	**送電 33.7**
九州	**18.4%**	**44.0**	**0.0**	**送電 26.4**
沖縄	**7.8%**	**2.1**	**0.0**	—

2026年10月23日の供給実績

北海道エリア

再エネ
40.0GWh
（発電電力量ベース47.8%）

北海道エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
83.7GWh

需要ピーク
17:00、348万kW

連系線・その他
7.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

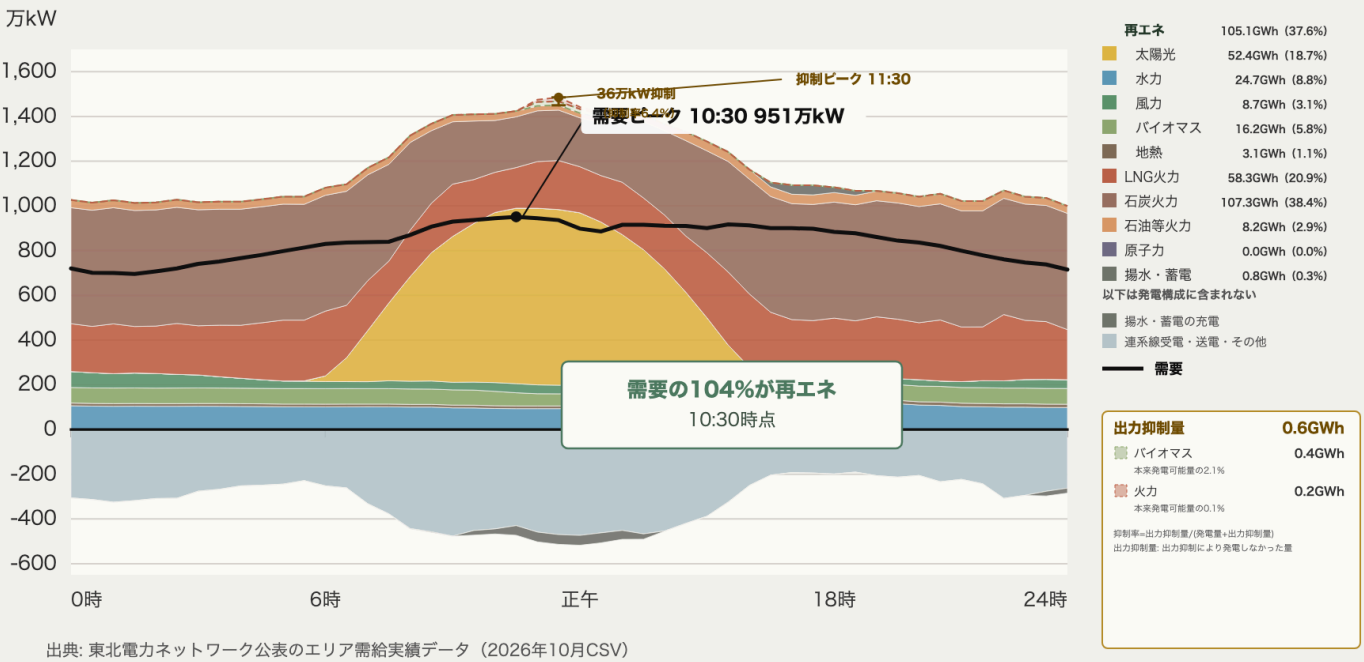
北海道は、太陽光ピーク193万kW、風力ピーク71万kWで、時間別の再エネ最大需要比は88.5%だった。

2026年10月23日の供給実績

東北エリア

再エネ
105.0GWh
（発電電力量ベース37.6%）

東北エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
279.7GWh

需要ピーク
10:30、951万kW

連系線・その他
77.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.9GWh

出力抑制
0.6GWh

概況

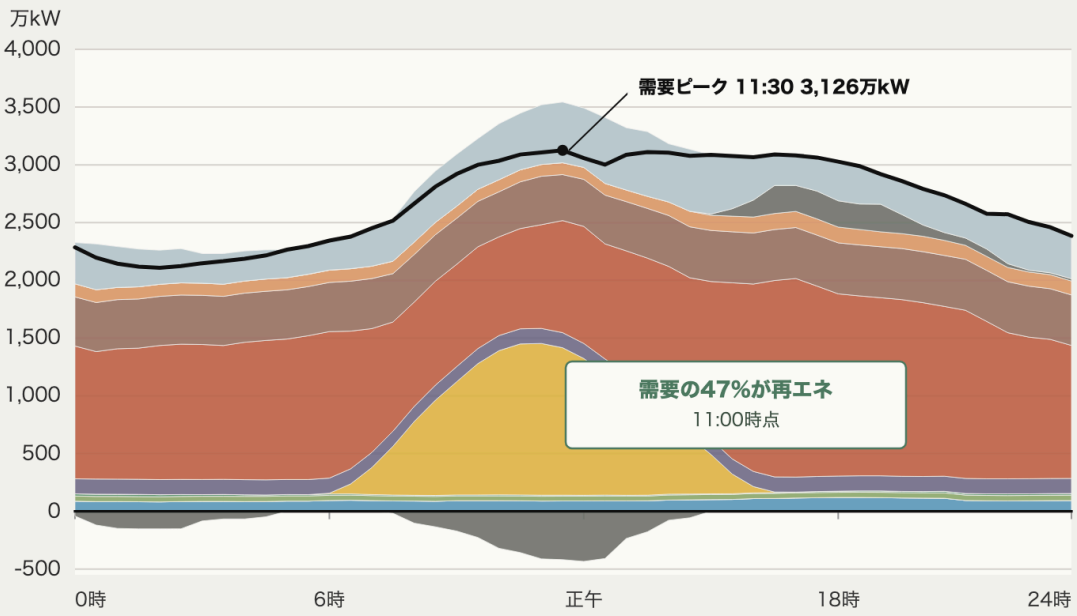
東北は、太陽光ピーク790万kW、風力ピーク72万kWで、時間別の再エネ最大需要比は107.9%だった。

2026年10月23日の供給実績

東京エリア

再エネ
112.0GWh
（発電電力量ベース19.4%）

東京エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比
総発電電力量: 578GWh
（5,783万kWh）

再エネ	112.0GWh (19.4%)
太陽光	75.8GWh (13.1%)
水力	22.9GWh (4.0%)
風力	2.7GWh (0.5%)
バイオマス	10.5GWh (1.8%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	293.7GWh (50.8%)
石炭火力	102.7GWh (17.8%)
石油等火力	27.8GWh (4.8%)
原子力	31.3GWh (5.4%)
揚水・蓄電	10.8GWh (1.9%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
578.3GWh

需要ピーク
11:30、3,126万kW

連系線・その他
90.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電
22.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

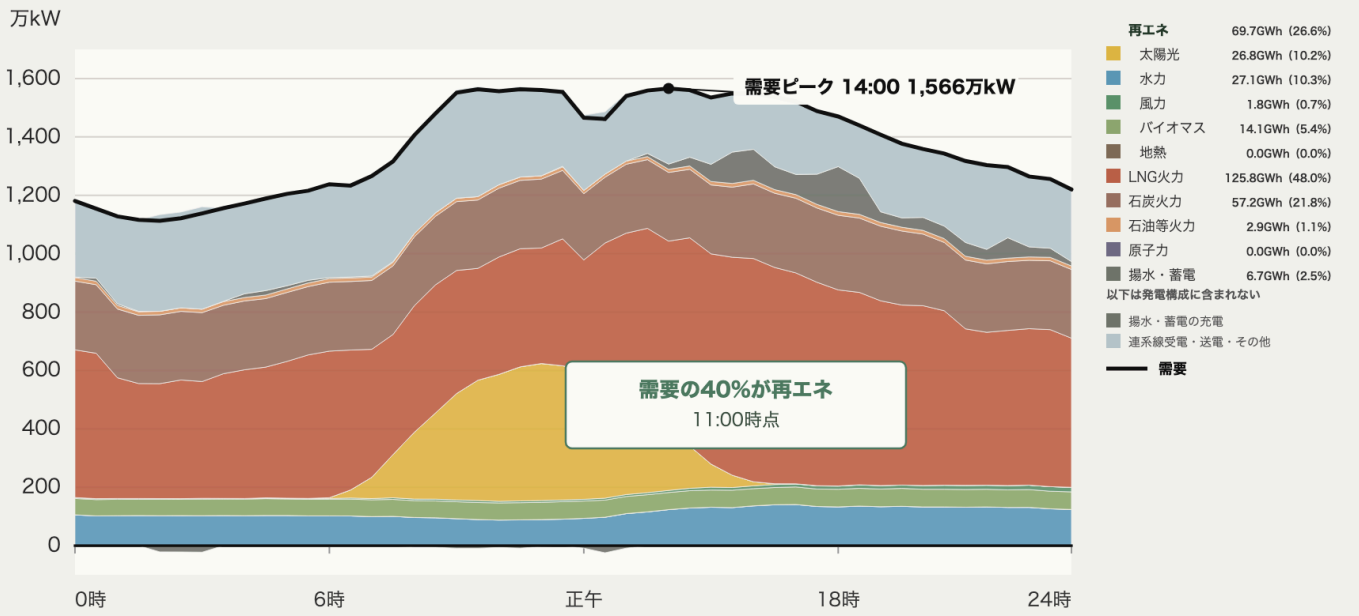
東京は、太陽光ピーク1,314万kW、風力ピーク20万kWで、時間別の再エネ最大需要比は46.9%だった。

2026年10月23日の供給実績

中部エリア

再エネ
69.7GWh
（発電電力量ベース26.6%）

中部エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
262.3GWh

需要ピーク
14:00、1,566万kW

連系線・その他
66.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
0.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

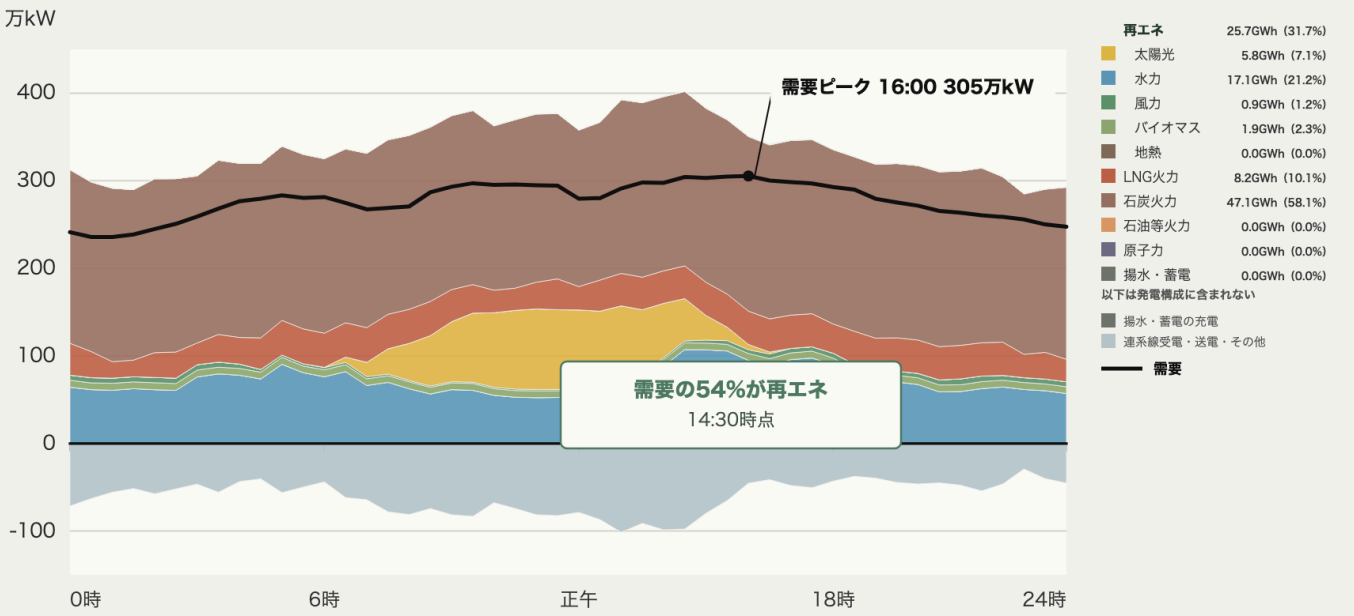
中部は、太陽光ピーク469万kW、風力ピーク16万kWで、時間別の再エネ最大需要比は41.1%だった。

2026年10月23日の供給実績

北陸エリア

再エネ
25.7GWh
（発電電力量ベース31.7%）

北陸エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
81.0GWh

需要ピーク
16:00、305万kW

連系線・その他
14.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

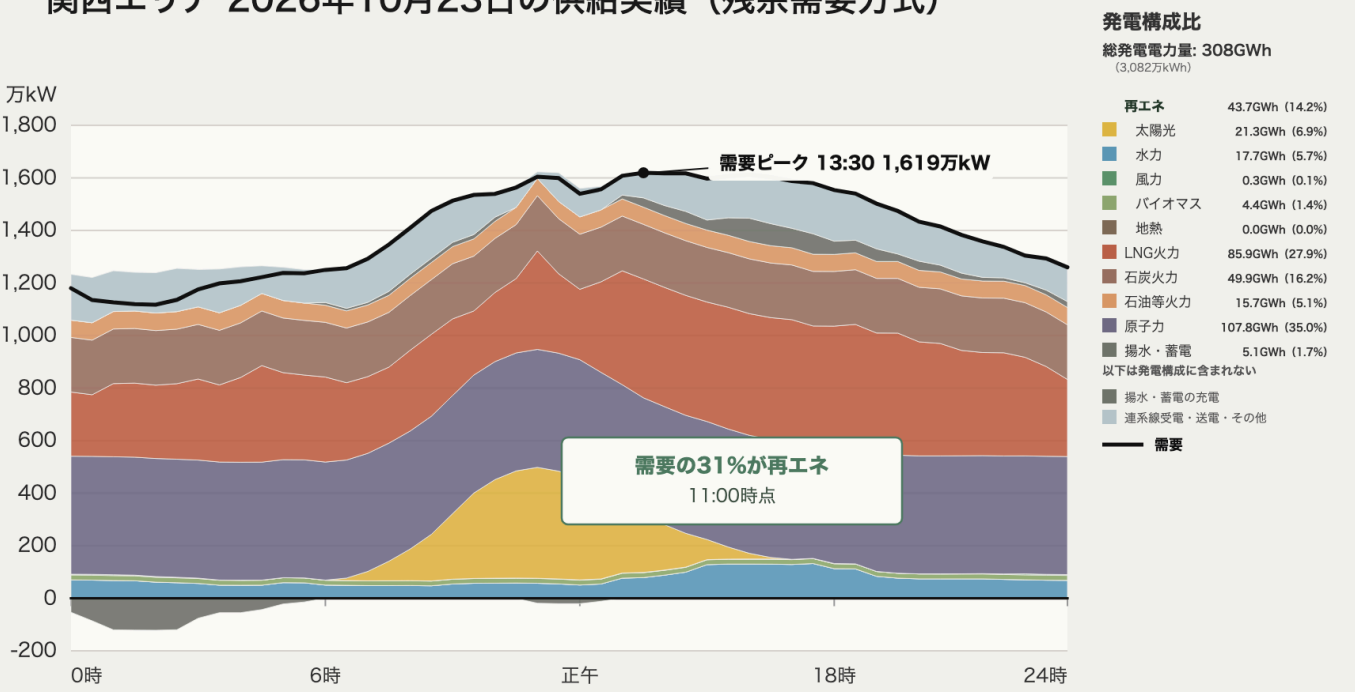
北陸は、太陽光ピーク92万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は54.5%だった。

2026年10月23日の供給実績

関西エリア

再エネ
43.7GWh
（発電電力量ベース14.2%）

関西エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
308.2GWh

需要ピーク
13:30、1,619万kW

連系線・その他
34.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電
4.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

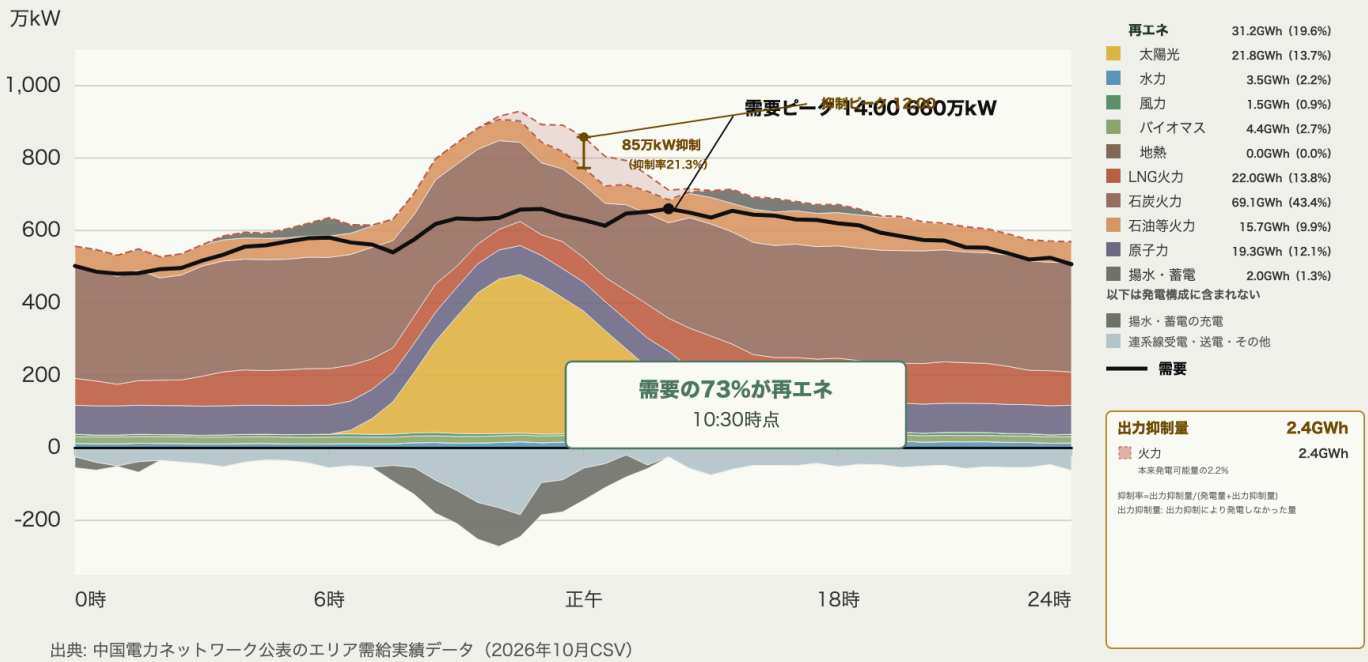
関西は、太陽光ピーク422万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は31.1%だった。

2026年10月23日の供給実績

中国エリア

再エネ
31.2GWh
（発電電力量ベース19.6%）

中国エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
159.2GWh

需要ピーク
14:00、660万kW

連系線・その他
14.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
5.2GWh

出力抑制
2.4GWh

概況

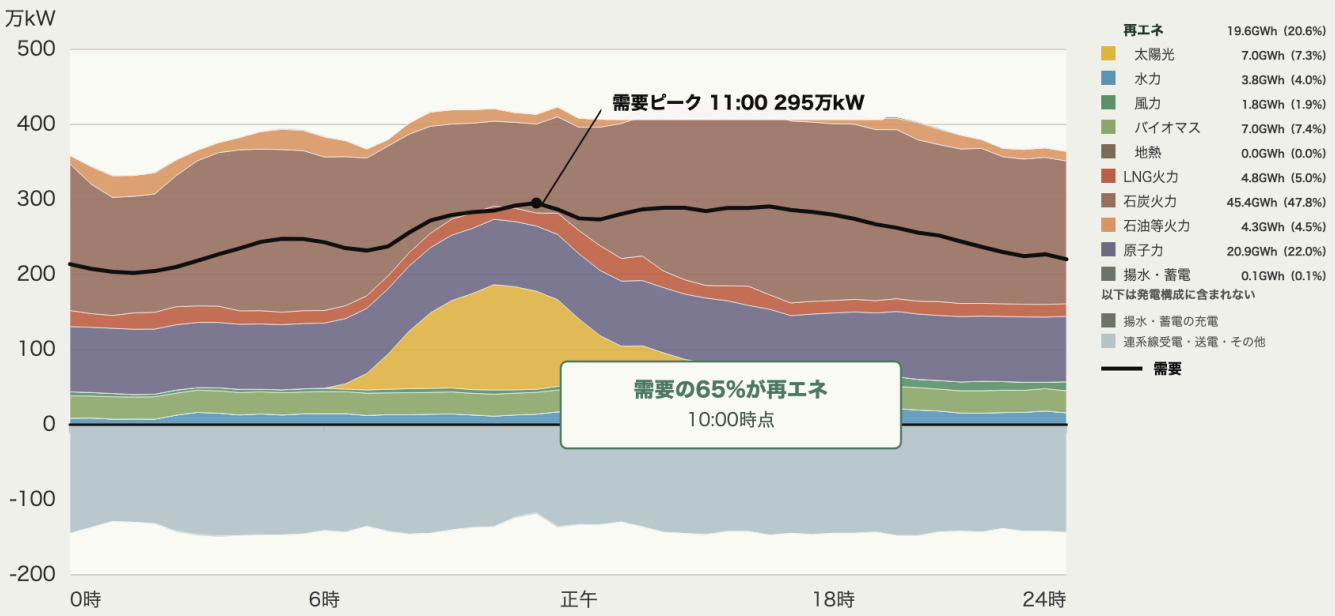
中国は、太陽光ピーク437万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は73.4%だった。

2026年10月23日の供給実績

四国エリア

再エネ
19.6GWh
（発電電力量ベース20.6%）

四国エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
95.0GWh

需要ピーク
11:00、295万kW

連系線・その他
33.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

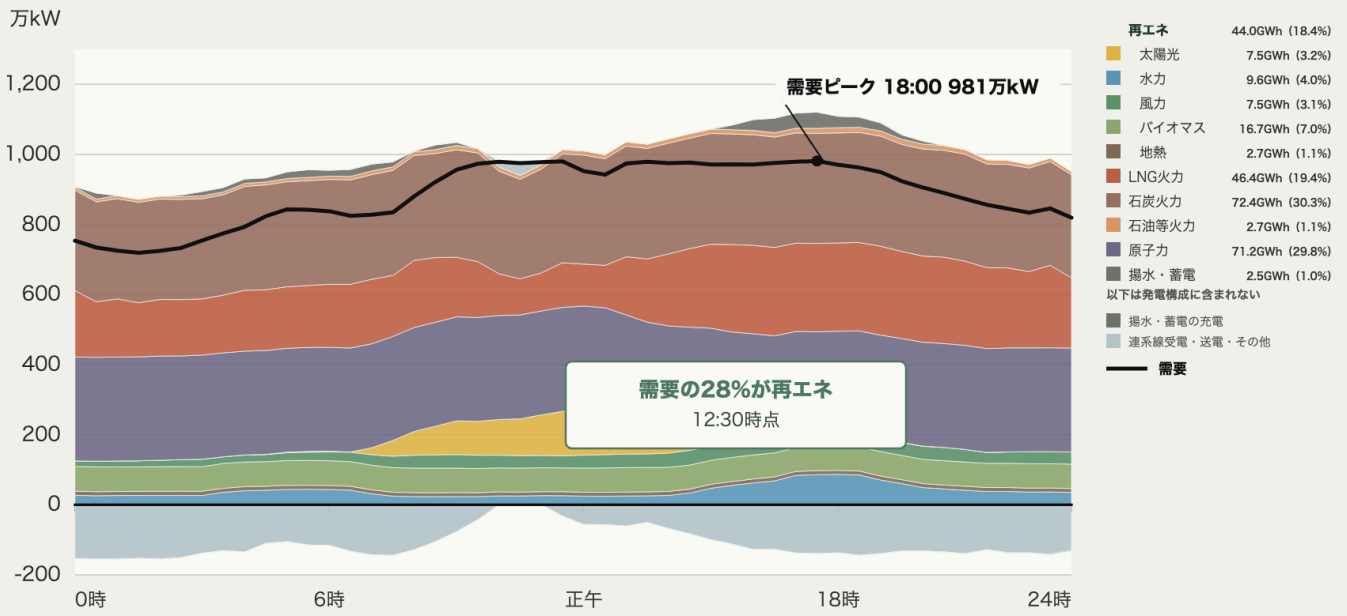
四国は、太陽光ピーク140万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.4%だった。

2026年10月23日の供給実績

九州エリア

再エネ
44.0GWh
（発電電力量ベース18.4%）

九州エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
239.1GWh

需要ピーク
18:00、981万kW

連系線・その他
26.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

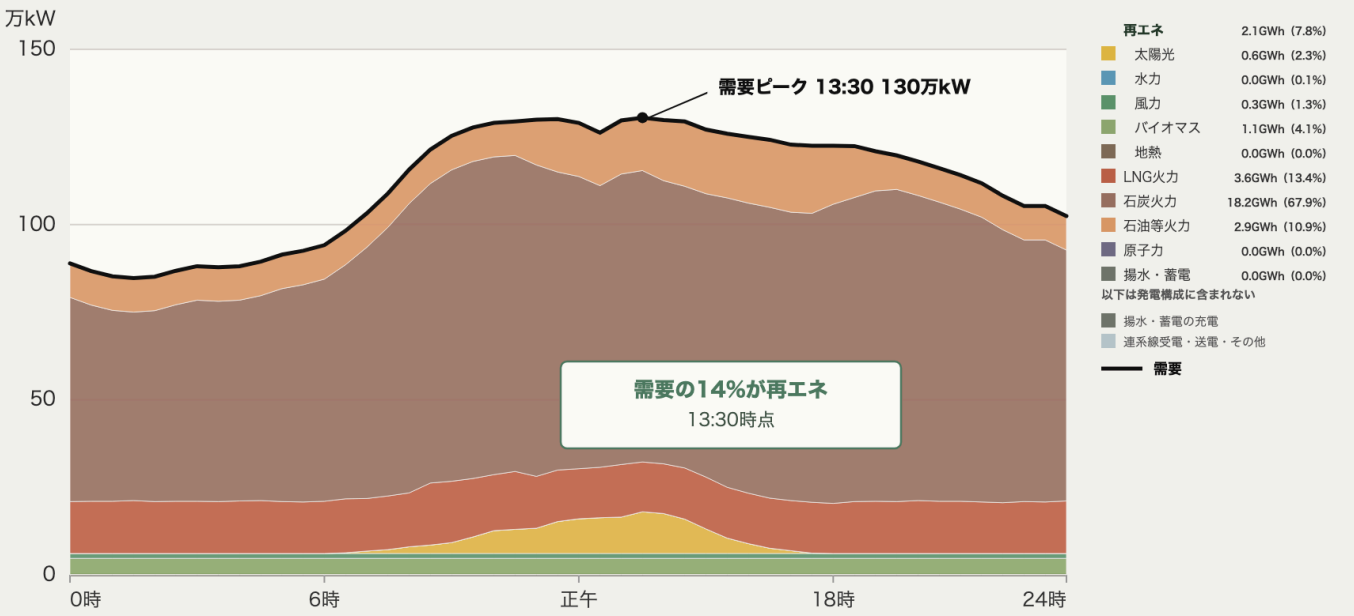
九州は、太陽光ピーク129万kW、風力ピーク42万kWで、時間別の再エネ最大需要比は28.5%だった。

2026年10月23日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.1GWh
（発電電力量ベース7.8%）

沖縄エリア 2026年10月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
26.8GWh

需要ピーク
13:30、130万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク12万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は13.8%だった。